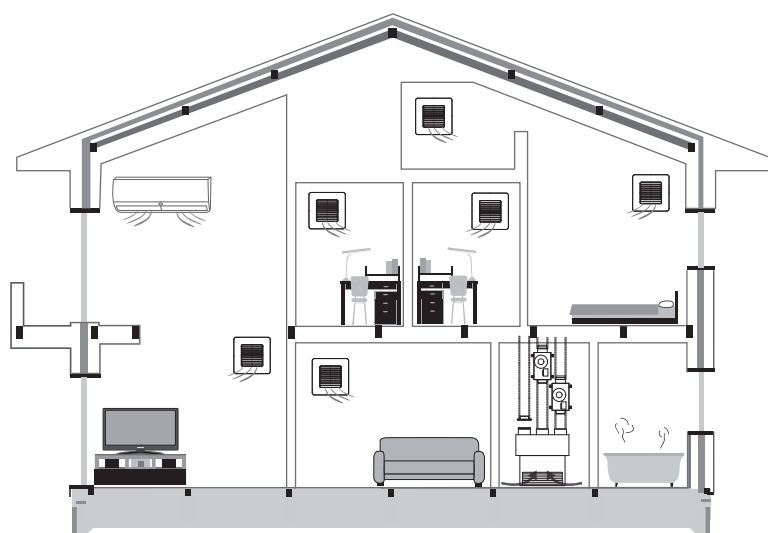


ソーラーキット

ベース空調システム

取扱説明書



お使いになる前に

安全のために必ず守ること	2
はじめに	4
各部の名称	5
運転前の準備	6
システムの機能	7
ベース空調システムにおける 夏のSCナビゲーターの使い方	8

運転のしかた

おまかせ運転	9
マニュアル運転	10
上手にお使いいただくために	11

困ったときに

「故障かな?」と思ったら	12
停電時について	14
お手入れ	14
動作点検	15
修理やお手入れのご相談やお問合せ	15
設計上の標準使用期間(エアコン本体)	15
補修用性能部品の最低保有期間は	15
修理を依頼されるときは	16
主仕様	16

- この取扱説明書は、システムを正しく安全にお使いいただくために、ご理解いただきたいことを説明していますので、最後までよくお読みください。
- ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので、日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

■安全のために必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

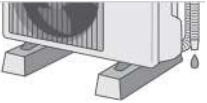
 禁 止	 指示を守る
 ぬれ手禁止	 アース線接続
 水ぬれ禁止	

据付時は

警告

据付けは、住宅会社に依頼する 据付けには専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。  住宅会社に相談	電源は必ずベース空調専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する 専用以外の回路を使用すると、発熱・火災の原因になります。  専用回路
可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わない 万一ガスが漏れて室外ユニットの周囲にたまると、爆発の原因になります。   設置禁止	アース(接地)を確実に行う アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。  アース工事
漏電しゃ断器を取付ける 漏電しゃ断器が取付けられていないと、火災・感電の原因になります。  漏電しゃ断器取付け	指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない 機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。  禁止

注意

ドレン水を確実に排水できるようにする 排水経路に不備があると、室内外ユニットから水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になることがあります。   排水	
---	--

移設・修理時は

警告

お客様自身で分解・改造・修理をしない 不備があると、火災・感電・室内ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。  禁止	移動再設置・修理する場合は、住宅会社に相談する 不備があると、感電や火災などの原因になります。  住宅会社に相談
エアコンが冷えない、暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、住宅会社に相談する 冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容を住宅会社に確認する 冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。  住宅会社に相談	

ご使用時は

警告

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない 内部で循環用送風ファンは高速回転していますので、ケガの原因になります。   禁止	
コード類は、束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない 感電や発熱・火災の原因になります。   傷つけ禁止	
異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。住宅会社に相談してください。   ブレーカーを切る	
室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ず住宅会社に相談する 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になることがあります。また、洗浄剤が電気品やモータにかかるると故障や発煙・発火の原因になることがあります。  住宅会社に相談	

ご使用時は

⚠ 注意

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない 品質低下または動植物への害の原因になることがあります。  使用 禁止	室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない ケガの原因になることがあります。  禁止	リモコンの乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする 古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。  同種のものに
ぬれた手でスイッチを操作しない 感電の原因になることがあります。  ぬれ手禁止	室外機の上に乗ったり、物をのせたりしない 落下・転倒によりケガの原因になることがあります。  禁止	乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない 液漏れ・破裂・発火の原因になることがあります。  禁止
長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない ユニットの落下につながりケガなどの原因になることがあります。  禁止	殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きかけない ベース空調の周囲でスプレー等を使用する場合は、必ずエアコン及び循環用送風ファンを停止してください。機器の故障や火災・変形の原因になることがあります。  使用 禁止	エアコンを数シーズン使用した場合は、点検整備を行う 室内機の内部にゴミやほこりがたまって、ノイズが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因となる場合があります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。住宅会社に依頼してください。  点 検 整 備
ペットや観葉植物に直接風をあてない 動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。  禁止	雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、ブレーカーを切る 被雷すると、故障の原因になることがあります。  ブレーカーを切る	注意シールを剥がさない エアコン全面パネルに貼り付けられているシールはメンテナンス時に必要な情報になります。貼られたままご使用ください。  禁止
使用可能な外気温度 本システムで使用するエアコンは、冷房除湿：21～43℃ 暖房：-25℃～24℃の気温条件下以外では使用できません。また、SV-20Uは熱交換で使用してください。  指示を守る	機械室前に荷物を置かない ベース空調用機械室に設けられているガラリが荷物等で塞がると故障の原因となります。  禁止	定期的にフィルター清掃をする エアコンのプラチナエアフィルターは2週間に一度清掃を行ってください。フィルターが目詰まりし、空調能力が低下します。  お 願 い
機械室の周辺は寝室にしない 機械室の周辺はエアコン・循環用送風ファンの運転音が気になる場合があります。寝室は機械室から離れた場所をお選びください。  お 願 い	運転音に配慮を エアコンの室外機の吹出口からの温風や、運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。また、室外機の吹出口近くには物を置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。  お 願 い	吹出口の風量確認を 循環用送風ファンが停止していると24時間換気が効率的に行われず場合があります。エアコンのフィルター清掃後には吹出口の風量を確認し、循環用送風ファンも正常に運転しているか確認してください。  お 願 い
ダクト内を清掃しない 断熱ダクト内は清掃不要です。薬品などを使用し清掃を行うと、ダクト内環境が悪化する恐れがあるため、清掃しないでください。  禁止	システムの構成機器の確認 ベース空調は「SV-20U」「循環用送風ファン」「床置形エアコン」「カネカHEMS」「吹出口」「給気口」の各機器で構成されています。詳細については各機器の取扱説明書を併せてお読みください。  お 願 い	

同じ部屋に三菱電機製ルームエアコンを設置する場合は

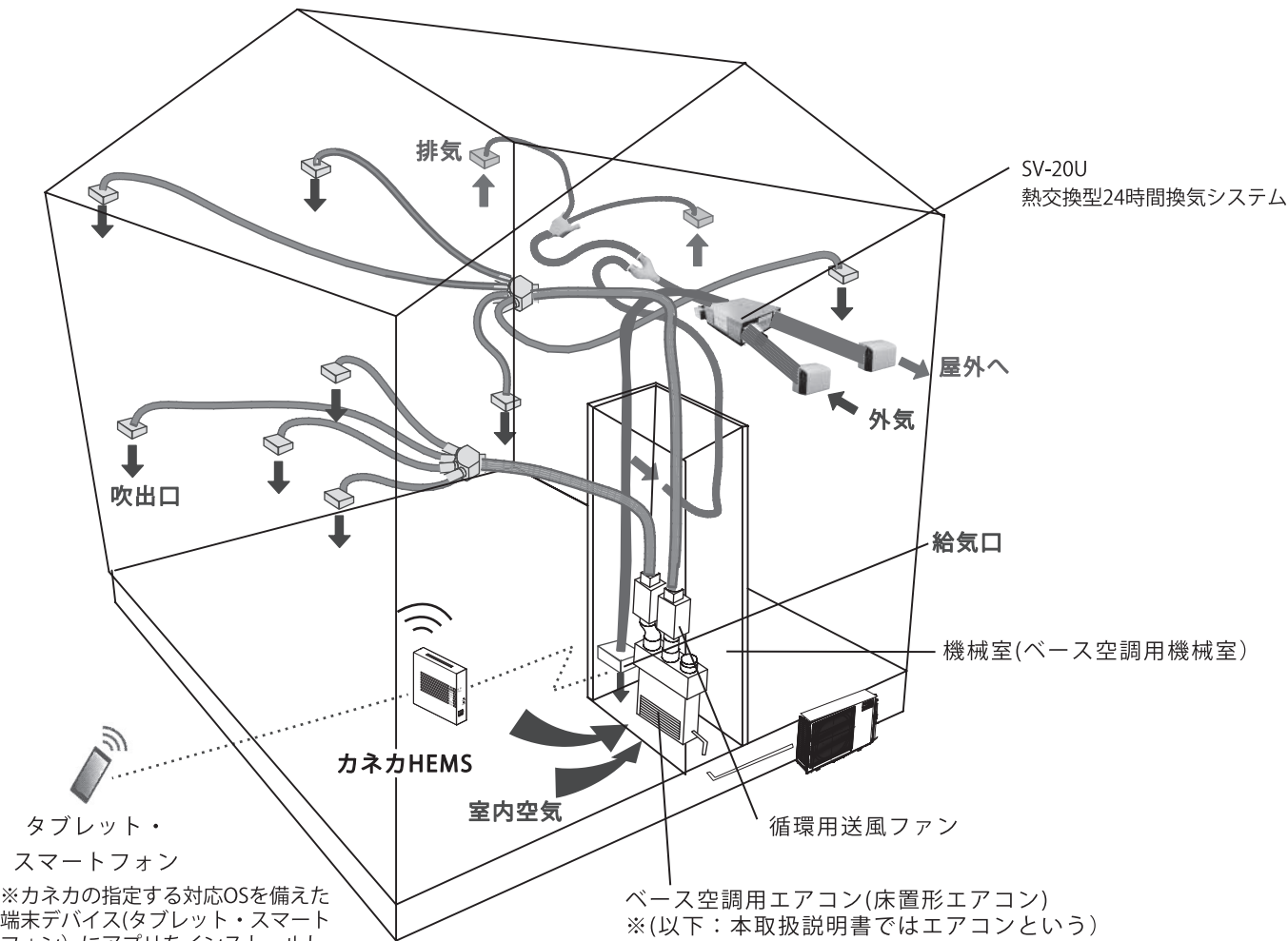
⚠ 注意

床置形エアコンの近くに三菱電機製ルームエアコンを設置したり、リモコン受信装置の近くで三菱電機製ルームエアコンのリモコンを操作しない。
誤動作を起こす可能性があります。

はじめに

ベース空調システム(以下、ベース空調という)はソーラーサーキット(略称:SC)向けに開発された空調システムです。SCの高断熱仕様でUa値(単位:W/㎡K)をZEH基準以上(P4 ■断熱仕様参照)とした住宅で使用されることを想定しています。これらの条件を外れる住宅で使用される場合は十分に性能を発揮できない恐れがあります。

はじめに



※循環用送風ファン2台仕様のイメージ図です。

ご注意

- 本システムは、ソーラーサーキットの通気を自動コントロールする専用機器「SCナビゲーター」とは連動運転していません。
- カネカHEMSアプリのご利用にあたっては、カネカHEMS取扱説明書をご参照ください。

■断熱仕様

外皮平均熱貫流率Ua値は下表の基準以上にしてください。

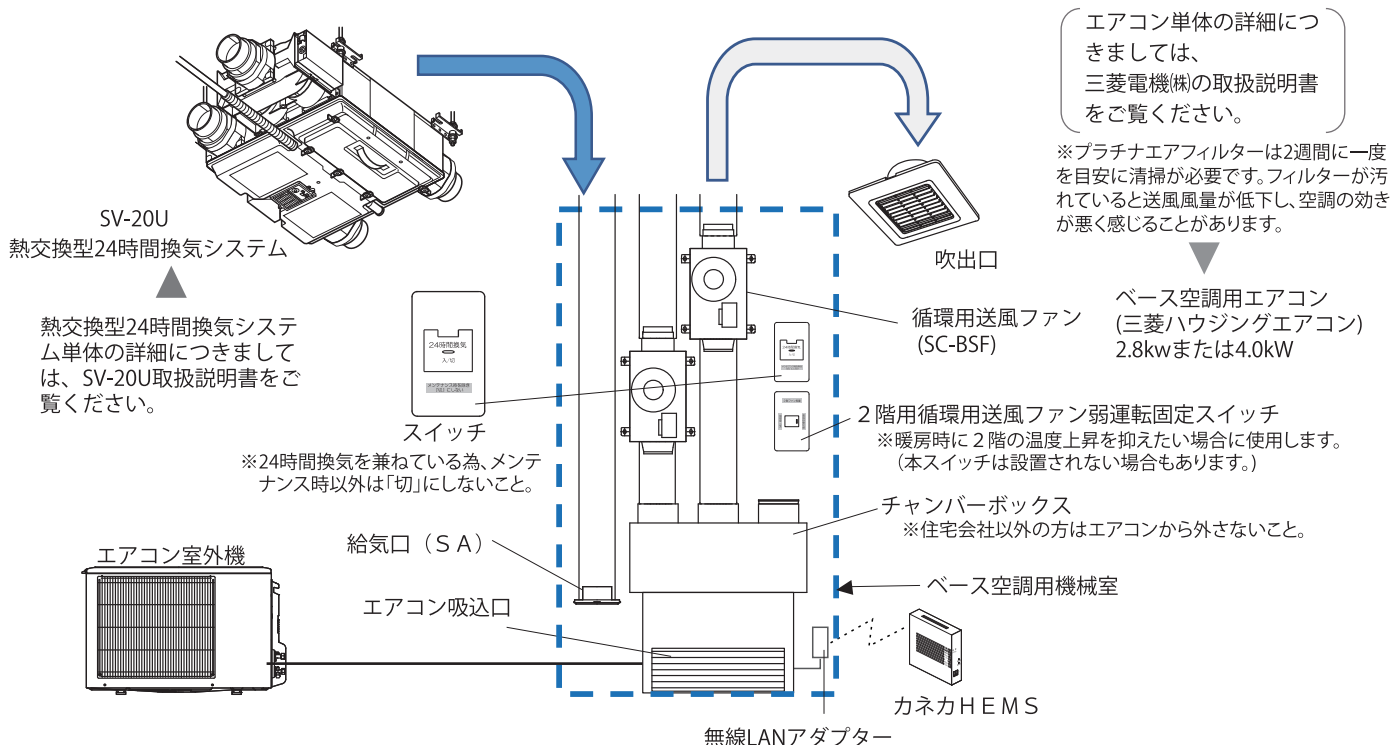
ZEH基準

地域区分	1	2	3	4	5	6	7
Ua値[W/㎡K]	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6

各部の名称

■機械室 (ベース空調用機械室)の各部名称

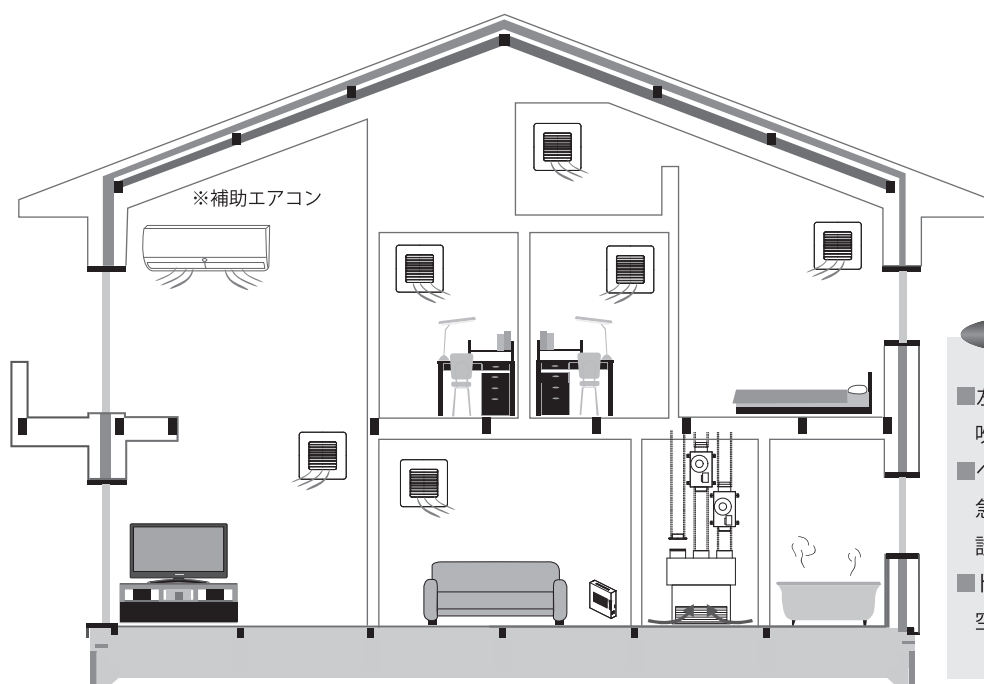
※送風ファン2台仕様の場合



各部の名称

ベース空調のすべての機能をご利用いただくには、カネカHEMSのアプリが必要になります。但し、カネカHEMSでの操作はインターネット接続が必要です。エアコンに付属されているリモコンでも操作する事も可能ですが、ベース空調の一部の機能は使えません。

■ベース空調の考え方



ベース空調は一般的な全館空調とは異なり、居室ごと個別に温度制御する機能はありません。1台のエアコンから作られる暖冷房空気を家中に循環させ、室間の温度差が小さくなるよう整えるためのシステムです。

ご注意

- 左図は見えやすいよう壁に表現していますが吹出口は実際は天井設置のみとなります。
- ベース空調だけでは、快適性が保てない部屋や急な温度調整が必要な部屋には補助エアコンの設置をおすすめしています。
- ドアなどで仕切られている非空調室は、ほかの空調室に比べ温度差が生じる可能性があります。

運転前の準備

SC-SVシステム

「SV-20U取扱説明書」をお手元にご用意ください。

- ①電源ブレーカーを「入」にします。
- ②スイッチをONにします。
(赤く点灯します)
- ③熱交換/外気導入切換スイッチを熱交換「☒」にします。
- ④風量切換スイッチを強運転「≡」にします。

※冬期は弱運転「≡」にすることもできます。



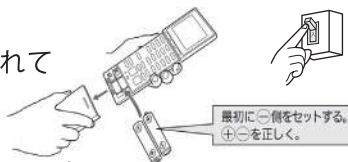
循環用送風ファン

- ①電源ブレーカーを「入」にします。
- ②スイッチをONにします。
(赤く点灯します)



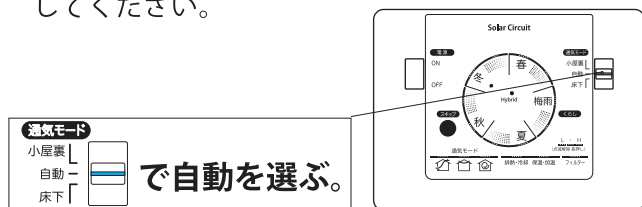
ベース空調用エアコン(床置形エアコン)

- ①エアコン専用回路のブレーカーを「入」にしてください。
- ②リモコンに乾電池を入れてください。リモコンの上ボタンを外し、乾電池を入れて上ボタンを戻す。



SCナビゲーター(TS-200の場合)

- ①前面パネルの運転切り替えスイッチを自動に設定してください。



お願い

■ベース空調を使用するときは「自動」または電源を「OFF」でお使いください。「小屋裏」「床下」ではベース空調を使用しないでください。

SCナビゲーター(カネカEMSの場合)

- ①ベース空調システムをお使いの物件は、「SCナビゲーター初期設定」画面より、システム構成を「都市型」に設定してください。
- ②「SCナビゲーター動作モード設定」画面より、動作モードを「アクティブモード」に設定してください。

お願い

■カネカ通信アダプタNSW001 アプリケーション取扱説明書 SCナビゲーター操作編を参照ください。

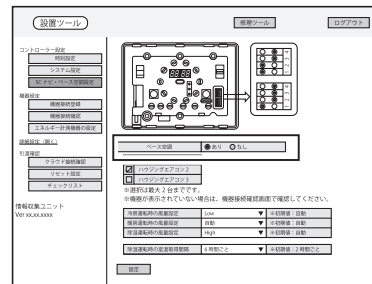
ベース空調の据付けは住宅会社におまかせください。

以下の設定にはネット環境が必要です。

カネカHEMS設置ツール

「カネカHEMS据付工事説明書」をお手元にご用意ください。

- ①スマホまたはタブレット端末からブラウザを起動し、ログインします。



- ②「設置ツール」が表示されます。

- ③「SCナビ・ベース空調設定」を選択します。

- ④ベース空調設置の有無を選択します。

ベース空調 ☒ あり ☐ なし

- ⑤各運転時の風量設定を選択します。

冷房運転時の風量設定	自動 ▼	※初期値：自動
暖房運転時の風量設定	自動 ▼	※初期値：自動
除湿運転時の風量設定	LOW ▼	※初期値：自動

ご注意

■除湿運転時の風量設定は「LOW」を選択してください。

- ⑥除湿運転時の室温取得間隔を設定します。

除湿運転時の室温取得間隔 12時間ごと ▼ ※初期値：24時間ごと

お願い

■詳細は「カネカHEMS据付工事説明書p24」に従い設定してください。

カネカHEMS

「カネカHEMS取扱説明書」をお手元にご用意ください。

- ①端末で「カネカHEMS」を検索してアプリをダウンロードしてください。

カネカHEMS

Android : Google Play
iOS : App Store



- ②「カネカHEMS据付説明書」をお読みになり、設置ツールより初期に設定したログインIDとパスワードで接続を行ってください。

- ③ダウンロードしたカネカHEMSアプリから「間取りコントローラー」を確認し、エアコンの付属のリモコンから冷房または暖房運転させた時に、ベース空調が緑色になっていることを確認します。



ご注意

■設置ツールで行った地域設定と時刻設定は正しく行われているか、再度ご確認ください。正しく設定されていない場合、おまかせ運転が正常に運転しない恐れがあります。

システムの機能【制御の内容】

カネカHEMS機能

カネカHEMSから使える機能

カネカHEMS

空調のモード

✓ おまかせON
(季節に合わせてベース空調を自動で運転します。)

おまかせ運転

季節に合わせてベース空調を自動で運転し、夏は冷房、冬は暖房、梅雨は除湿運転を行います。また、春・秋はエアコンを運転せず、換気を行うために循環用送風ファンのみ運転します。おまかせ運転では季節毎の運転が切り替わる際にアプリにお知らせ通知が届きます。

①冷房運転

夏季の冷房期間

弱-標準-強の範囲内で、
30℃～22℃まで

0.5℃ごとに設定する温度を変えることができます。



②暖房運転

冬季の暖房期間

弱-標準-強の範囲内で、
18℃～26℃まで

0.5℃ごとに設定する温度を変えることができます。



③除湿運転

梅雨の除湿運転期間

弱-標準-強の3段階で

動作設定することができます。



④おまかせ弱設定

おまかせ運転時にベース空調を少し弱めに運転する時間帯を設定します。活発に活動していない就寝時など、空調が弱めでも問題ない時間帯の設定がおすすめです。設定した時間帯以外は「機器の設定」の動作温度で運転します。

おまかせ弱設定の時間
(おまかせ弱設定時にベース空調を少し弱めに運転する時間帯を設定します。)
✓ 設定する
時間帯の設定 23時～6時
※上記時間帯以外の時間帯では、「機器の設定」で指定されている設定に準じます。

⑤送風運転

エアコンを一時的にOFFにした場合や、おまかせ運転のエアコンが停止する春・秋の期間においても24時間換気の給気の役割がある送風ファンは停止しません。

ご注意

- 設定温度とは機械室内のエアコンの吸込温度を指しているため、実際に空調された居室の温度とは異なる場合があります。
- 除湿運転には温度の設定はありません。

空調のモード

✓ おまかせOFF
(間取りコントローラーから操作をしてください。)

マニュアル運転

おまかせOFF設定時は通常のエアコンのリモコン操作と同じようにマニュアル運転を行うことができます。

設定 をタップするとエアコンから「ピピッ」と設定音が鳴ります。冷房運転、暖房運転時の温度設定はおまかせ運転と同様、設定温度となります。また、除湿運転時もおまかせ運転と同様、弱-標準-強の3段階の動作設定の運転となります。

(ベース空調は終日運転することを想定しています。通常のエアコンのように間欠運転させる場合は、エアコンを運転させてからすぐに空調効果を感じられない場合があります)

おまかせ運転の季節設定

地域コード	地域	春	梅雨	夏
1	北東北	4/25 ～ 6/1	6/2 ～ 7/31	8/1 ～ 8/24
2	東北・甲信越	4/21 ～ 5/26	5/27 ～ 7/20	7/21 ～ 8/31
3	関東・北陸・近畿	4/1 ～ 5/20	5/21 ～ 6/30	7/1 ～ 9/10
4	東海・中四国・九州	3/21 ～ 5/20	5/21 ～ 6/20	6/21 ～ 9/20
5	南九州・南四国	3/1 ～ 5/12	5/13 ～ 6/9	6/10 ～ 9/30

地域コード	地域	秋	冬
1	北東北	8/25 ～ 10/16	10/17 ～ 4/24
2	東北・甲信越	9/1 ～ 10/22	10/23 ～ 4/20
3	関東・北陸・近畿	9/11 ～ 11/13	11/14 ～ 3/31
4	東海・中四国・九州	9/21 ～ 11/13	11/14 ～ 3/20
5	南九州・南四国	10/1 ～ 11/30	12/1 ～ 2/29

地域	都道府県
北東北	岩手、秋田、青森、福島(平野部以外)
東北	山形、宮城、福島(平野部)
関東	千葉、埼玉、東京、神奈川、栃木、群馬、茨城
東海	静岡、愛知、岐阜(平野部)、三重
甲信越	岐阜(平野部以外)、長野、新潟、山梨
北陸	富山、石川、福井
近畿	滋賀、京都、大阪、和歌山、奈良、兵庫
中国	鳥取、島根、岡山、広島
四国	香川、徳島、愛媛
九州	福岡、佐賀、長崎、大分、山口
南九州	熊本、鹿児島、宮崎
南四国	高知

ご注意

- 詳しくはカネカHEMS取扱説明書をご参照ください。
- 日付の変更はできません。

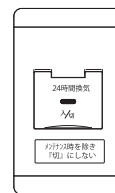
システムの機能 続き

■ 循環用送風ファン

循環用送風ファン(以下 送風ファンという。)はエアコンの運転状況に連動し強弱2種類の送風量で運転します。

- ・ エアコンの強運転時 ⇒ 送風ファン強運転 (吹出口の風量多い)
- ・ エアコンの弱運転時 ⇒ 送風ファン弱運転 (吹出口の風量少ない)
- ・ エアコン停止時 ⇒ 送風ファン弱運転 (吹出口の風量少ない)

エアコン停止時においても送風ファンは停止しません。これは家中の温度差を小さくし、24時間換気を行う目的また空調ダクト内の環境を健全に保つためにも効果がありますのでメンテナンス時以外はスイッチを切らないようにしてください。



ご注意

- 吹出口は全開でお使いください。
- 機械室内のスイッチを「切」にしないでください。
- 長期不在時等で長期間ブレーカー (主電源) を切る場合は、ダクト内を十分に乾燥させてからファンを停止させてください。

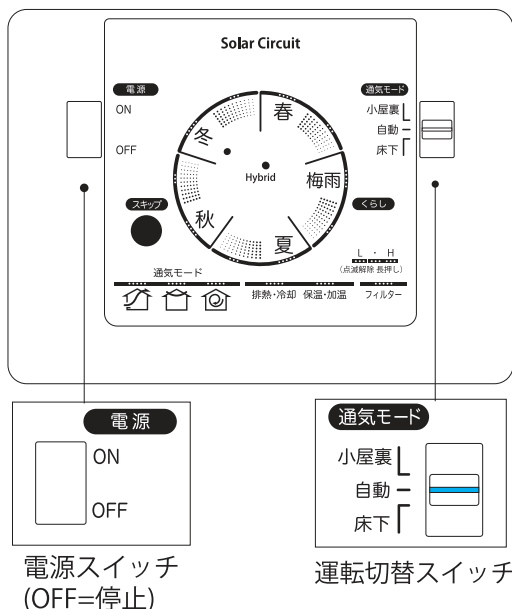
必ずお守りください

ベース空調システムにおける、夏のSCナビゲーターの使い方

※自動仕様、半自動仕様共通

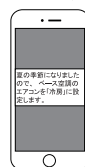
- 1 SCナビゲーターは、SCナビゲーターの運転前の準備 (P6) を参照し設定してください。
- 2 梅雨から夏の除湿や冷房を使用される期間は、床下ダンパーからの冷気流出による冷房効果の低下や、床下環境等の保全のため、運転モードは床下ダンパーを開放しない[自動]または[OFF]でお使いください。(P.11参照)

SCナビゲーター(TS-200の場合)



カネカHEMSのお知らせ

「おまかせON」では、タブレットやスマートフォンに季節の空調切替のお知らせがあります。



表示例

夏の季節になりましたので、ベース空調のエアコンを「冷房」に設定します。

秋の季節になりましたので、ベース空調のエアコンを運転停止にします。

■ SCナビゲーター(カネカEMS版)をお使いの場合

- ・ P6の設定を行った上で、カネカEMSアプリより[自動または停止]でお使いください。



■ 2階用循環用送風ファン弱運転固定スイッチの活用

- ・ 暖房運転時に2階の室温上昇を抑えたい場合、スイッチを左側 (弱固定) にすることで2階に送風するファンを弱運転に固定することができます。そのほかの運転時は右側 (強弱自動切替) にしてお使いください。
- ※ 平屋の建物など空調設計上、このスイッチは設置されない物件もございます。

おまかせ運転

カネカHEMS機能

おまかせ運転のしかた



スマートフォン用カネカHEMSアプリを起動します。

1 開始

間取りコントローラー下部のタブバーの「」をタップします。



ベース空調設定
画面非選択時



ベース空調設定
画面選択時

2

設定

空調のモードから「おまかせON」を選択

3

調節

「夏の冷房運転時の動作設定」「冬の暖房運転時の動作設定」

「梅雨の除湿運転時の動作設定」をお好みで設定し、

設定

をタップします。

設定

をタップするとエアコン

コンから「ピピッ」と設定音が鳴ります。

4

おまかせ弱設定

「おまかせ弱設定の時間」は就寝時間帯などベース空調を弱めに運転させたい場合に設定します。弱めに運転させる時間を選択し、**設定** をタップします。**設定** をタップするとエアコンから「ピピッ」と設定音が鳴ります。

おまかせ弱設定の制御

冷房時：設定温度26℃⇒28℃(+2℃)ただし、30℃設定以上にならない
暖房時：設定温度22℃⇒20℃(-2℃)ただし、18℃設定以下にならない
除湿時：弱設定で運転

「おまかせON」設定について

■設定後に付属のリモコン等で温度設定やOFFなど他の操作を行った場合でも毎朝6:00におまかせON運転に戻ります。さらに「おまかせ弱設定の時間」を「設定する」で使用している場合は、時間帯の設定をされた時間におまかせ運転ONに戻ります。

例：おまかせ弱設定の時間を23時～5時に設定されている場合

⇒1日の間に23時、5時、6時の計3回、おまかせON運転に戻る

■「おまかせ運転の季節設定」の春と秋の期間は、エアコンを停止する運転となります。春または秋の期間にもベース空調を使用する場合は、「おまかせOFF」に設定した後、マニュアル運転または付属のリモコンを使用し、適宜空調をご使用ください。

例：関東・北陸・近畿の地域設定で「おまかせON」で暖房を使用している場合

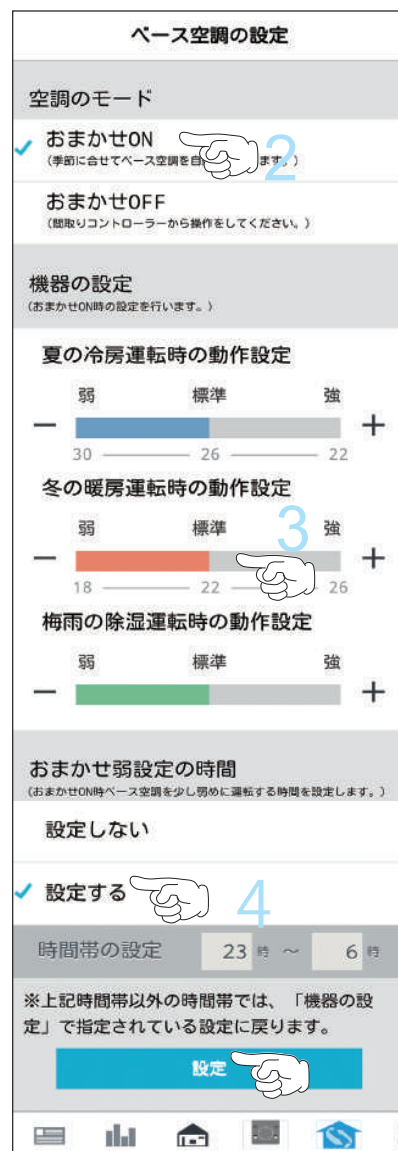
⇒4月1日の0:00に暖房が停止

■「おまかせ運転の季節設定」における除湿時期におまかせONでは肌寒い場合は、「おまかせOFF」を選択し、マニュアル運転または付属のリモコンを使用して、冷房または除湿で使用することをお勧めします。

ご注意

■ベース空調は機械室内のエアコンの吸込温度を指しているため、ベース空調の設定温度と実際に空調された居室の温度とは異なる場合があります。

■設定温度は初め「標準」でお使い頂き、空調の効きに合わせ、お好みで調整してください。



おまかせ運転

マニュアル運転

カネカHEMS機能

マニュアル運転のしかた

一時的に温度調節をしたい場合

おまかせ運転を今後使用しない場合



スマートフォン用カネカHEMSアプリを起動します。

ベース空調設定
画面非選択時

⇒

ベース空調設定
画面選択時

解除

空調のモード
 おまかせON
(おまかせに設定しベース空調を自動で運転します。)
 おまかせOFF
(運転が停止しベース空調を自動で運転しません。)

①間取りコントローラー下部のタブバーの「」をタップします。

②ベース空調設定画面で空調のモードをおまかせOFFにします。
設定 をタップします。

1 開始



タブバーの「」をタップします。

カネカHEMSの間取りコントローラー画面より、ベース空調のアイコンをタップします。



2 設定

ベース空調画面が表示されます。

①運転 **ON** を選択します。

②モードを選択します。

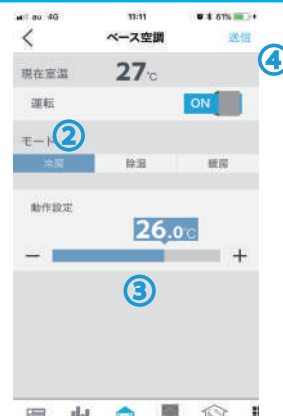
冷房 暖房 除湿 のいずれかのモードを選択します。

③動作設定をします。

④右上の送信をタップします。

送信されると

「ピピッ」と設定音が鳴ります。



ご注意

- 現在室温とは機械室内のエアコン下部の温度を表示している為、実際の居室の温度とは異なる場合があります。
- 現在室温が動作設定温度に達している場合、空調がされない場合があります。

上手にお使いいただくために

■24時間運転で使用する

ベース空調は24時間連続運転で使用するシステムです。間欠運転でご使用になると、エアコン再運転直後はしばらく空調効果を感じられないことや、十分な効果を発揮出来ない可能性があります。

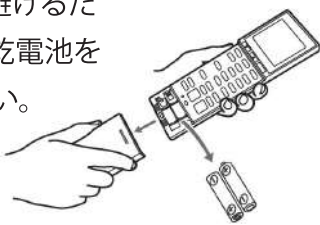
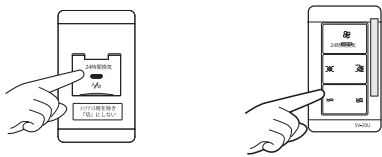
■除湿・冷房運転時に高温の外気を家に入れない

ベース空調は24時間連続運転で使用するため、除湿または冷房運転期間は基礎のコンクリートや空調ダクトが冷えた状態となります。結露やカビの原因となる可能性がありますので、以下2点の注意事項を必ず守ってください。

- ①外気が高温時に窓をあけた状態で除湿または冷房運転させない。
- ②ベース空調使用時、SCナビゲーターは必ず「自動」または「OFF」で使用する。

■長期間ご使用にならないとき

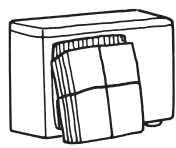
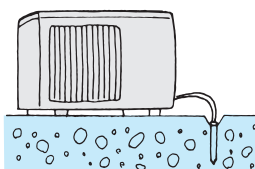
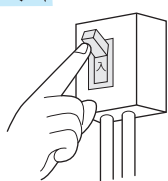
●長期間使用しないとき

- 1 エアコンに付属のリモコン操作で、3～4時間暖房運転または送風運転をさせ、エアコン内部を乾燥させてください。
- 2 エアコン専用回路のブレーカーを「切」にします。
- 3 液漏れや故障を避けるため、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 4 エアコン停止後も数日間、送風ファンを運転させてダクト内部を乾燥させてから送風ファンの電源をお切りください。またSC-SVは弱運転「≡」に切替えてください。

ご注意

- 送風ファンは極力停止させないでください。
- 長期不在時等で長期間ブレーカー（主電源）を切る場合は、ダクト内を十分乾燥させてから送風ファンを停止させてください。

●長期不在から再度使い始めるとき

- 1 プラチナエアフィルターを取り出し、清掃などのお手入れをします。
- 2 エアコン正面または機械室ガラリ、また、室外機が物で塞がれていないか確認します。
- 3 室外機のアース線が外れていないことを確認します。
- 4 エアコン専用回路のブレーカーを「入」にします。
- 5 送風ファンの電源を「入」にし、エアコンの運転を再開してください。

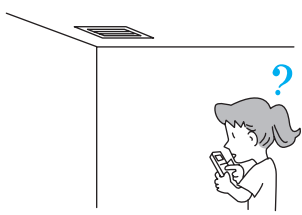
■旅行等で数日間不在となるとき

ダクト内に残った水蒸気がニオイやカビの原因になる可能性があります。送風ファンは停止させず、ダクト内部の乾燥を促してください。

「故障かな？」と思ったら



修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではない場合があります。
なお、不具合があるときは、必ずブレーカーを「切」にしてから住宅会社にご連絡ください。

故障かな？	お確かめください。	お答えします。
よく冷えない よく暖まらない	カネカHEMSおまかせ弱運転がONの時間ではありませんか？	おまかせ弱運転の時間設定を変更するか、OFFにしてください。
	計画書の「夏期・冬期の設計負荷処理能力」が不足していませんか？	ベース空調計画書をご確認の上、「設計負荷処理能力」が不足している場合は補助エアコンの設置を検討してください。
	送風ファンが運転していますか？	機械室内を確認し、エアコン及び送風ファンが正常に運転しているか確認してください。
	窓やドアが開いていませんか？	開いている場所が無いかを確認してください。窓やドアが開いた状態ですと空調が効きにくくなります。
	SV-20Uのスイッチが熱交換「XX」になっていますか？	「熱交換」になっていない場合は空調能力が不足する場合があります。スイッチで「熱交換」にしてください。
	エアコンのフィルターが汚れていませんか？	プラチナエアフィルターが汚れ、目詰まりをしていると風量が低下し適切に空調できない場合があります。2週間に1度こまめに清掃を行ってください。
エアコンが停止している 	機械室・室外機周辺に物を置いていませんか？	機械室ガラリを塞ぐように荷物が置かれている場合や、室外機の近くに荷物が置かれている場合、正常に運転しない場合があります。塞がない位置に荷物を移動してください。
	エアコン専用のブレーカーが「切」になっていませんか？	エアコン専用のブレーカーを「入」にしてください。
	エアコン付属のリモコンでタイマー設定になっていませんか？	エアコン付属のリモコンでタイマー設定を「切タイマー」にしてください。
	同じ部屋に三菱電機製ルームエアコンが複数台設置されていませんか？	お互いのリモコン信号で誤動作する可能性があります。初めて電源を入れるときや、電源が切れた後の最初の操作は、必ず、カネカHEMSアプリもしくはエアコン付属のリモコンで行ってください。
	再度運転しても、3分間ほど動きませんか？	エアコン保護のため、止まっています。約3分後に運転しますので、そのままお待ちください。 エアコン保護のため、下記の外気温度以外では停止する場合があります。 ⇒冷房運転：約21~43℃ 除湿運転：約21~43℃ 暖房運転：約-25℃~24℃
	霜取り運転をしていませんか？	暖房運転中に、室外機の霜取り運転のため約10分間運転が停止することがあります。（外気温度が高く、湿度が高い時に霜が付きます）
	「おまかせON」に設定されていませんか？	「おまかせON」に設定されている場合「おまかせ運転の季節設定」の春と秋の期間は、エアコンを停止します。引き続き空調を使用したい場合は「おまかせOFF」に設定してください。

「故障かな？」と思ったら 続き



故障かな？		お確かめください。	お答えします。
効かない	運転直後すぐに冷たい(暖かい)空気が出てこない	冷房期および暖房期に一定時間エアコンを停止していませんか？	冷房期および暖房期に一定時間エアコンを停止していた場合、ダクト内が冷たい時もしくは暖かい場合は運転開始時にはすぐに冷房・暖房の効きが感じられない場合があります。
	除湿運転が急に止まる	除湿運転時の室温取得間隔が8時間以上の設定になっていますか？	取得間隔が短いと、機械室内室温が常に下がった状態になり、エアコンが停止します。カネカHEMS設置ツールの除湿運転時の室温取得間隔をご確認ください。推奨時間間隔は12時間ごととなります。
	吹出口から空気が出ない	送風ファンが止まっていませんか？	機械室内部の送風ファンのスイッチが「入」(赤色LED点灯)になっているか確認し、送風ファンが動作しているか確認してください。
効き過ぎ	除湿が冷え過ぎる	HEMSの設置ツールを確認してください。	HEMSの設置ツールで「除湿運転時の室温取得間隔」を12時間または8時間に設定してください。 ⇒カネカHEMS据付工事説明書P32参照
		カネカHEMSアプリの除湿運転動作設定を確認してください。	カネカHEMSアプリの除湿運転動作設定を「弱」にしてください。 ⇒弱でも冷えすぎる場合はおまかせ運転をOFFにし、適宜マニュアル運転で調整してください。(おまかせ運転がONになっている場合、マニュアル運転で一時的にOFFにしても朝夕6:00にはおまかせ運転に復帰します)。
音	吹出口からヒューと音がする	吹出口の風量調整が全開になっていますか？	風量調整つまみを少量だけ絞った状態で使用すると、送風ファンの強運転時に風切り音が鳴る場合があります。風量調整つまみは全開でお使いください。
	送風ファンの運転音がうるさい	エアコンが強運転中ではありませんか？	エアコンが強運転時は、エアコンと同時に送風ファンも強運転となるため、騒音が大きくなります。 ⇒送風ファンの強運転時には一般的なルームエアコン運転音程度の騒音が発生します。エアコンが停止したあとも送風ファンが強く回る場合や普段とは異なる異音がある場合にはお建てになった住宅会社までお問合せください。
ニオイ	部屋が臭う	フィルターは汚れていませんか？	エアコンの清掃をおすすめします。 ⇒長期間ご使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れてニオイを発生させる場合があります。また、新築時のお部屋などでは多少のニオイが発生する場合があります。
	焦げ臭い	送風ファン及びエアコンから焦げ臭さがしますか？	送風ファン及びエアコンを停止してください。 ⇒お建てになった住宅会社までお問合せください。

「故障かな？」と思ったら 続き



故障かな？		お確かめください。	お答えします。
機 械 室	送風ファンが結露している	送風ファンが止まっていますか？	送風ファンが停止している状態で冷房または除湿運転をさせた場合、冷気が送風ファン本体に留まり冷えることでファン表面が結露することがあります。メンテナンス時以外は送風ファンの運転を切らないでください。
		SV-20Uのスイッチは熱交換「  」に固定されていますか？	外気が高温の状態のときに「外気導入」になっていると機械室内が高温化することにより送風ファン表面に結露を起こす可能性があります。SV-20Uスイッチは「熱交換」でお使いください。

停電時について

おまかせ運転時

- ①送風ファンは電源復帰とともにON
- ②エアコンは止まっているので、カネカHEMSもしくは付属のリモコンでON

カネカHEMSでON

付属リモコンでON

↓
カネカHEMSの運転設定で動作
↓

↓
リモコンをONした時の運転設定で動作
↓

③翌朝AM6:00になれば、通常のおまかせ設定で動きます。

ご注意

- カネカHEMSは停電してもおまかせON設定を覚えていますが、翌朝AM6:00になるまでおまかせ運転はONされません。
- すぐにおまかせ運転をONにしたい場合はP9の「おまかせ運転のしかた」をご参照の上、手順にしたがってカネカHEMSアプリを操作してください。
- カネカHEMSが正しい時刻設定になっている必要があります。インターネットにつながっていれば自動で時刻合せを行います。

マニュアル運転時

- ①送風ファンは電源復帰とともにON
- ②エアコンは止まっているので、カネカHEMSもしくは付属のリモコンでON

カネカHEMSでON

付属リモコンでON

↓
カネカHEMSの運転設定で動作

↓
リモコンをONした時の運転設定で動作

お手入れ

長くお使い頂くため、日々のお手入れは必ず行ってください。
フィルター清掃の際は、送風ファンを「切」にしてから行ってください。

ご注意

- フィルター清掃後、送風ファンのスイッチを「入」にし、エアコンの運転を再開させてください。

ベース空調用エアコン（床置形エアコン）

前パネル（1年に1度が目安）

空清Vフィルター（3か月に1度が目安）

プラチナエアフィルター（2週間に1度が目安）

熱交換器（1年に1度が目安）

ご注意

- アルミフィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。
- プラチナエアフィルターを外した後、熱交換器のお手入れをしてください。

エアコン外付けプレフィルター（6か月に1度が目安）

- システムを長く清潔に維持し、内部フィルター清掃やクリーニング回数を減らす対策として本フィルターの装着をお願いいたします。※製品出荷時に4セットご提供しています

SV-20U

定期的なフィルター清掃が必要です。
SV-20U取扱説明書P8～をよくお読みになり清掃を行ってください。
フィルター清掃時には運転を停止してから行ってください。

外気清浄フィルター（6か月に1度が目安）

排気側フィルター（6か月に1度が目安）

防虫フィルター（6か月に1度が目安）

高性能除じんフィルター（6か月に1度が目安）

SV-20U取扱説明書 参照

循環用送風ファン

フィルター清掃などのお手入れはありませんが、エアコンのフィルター清掃のときに、機械室をのぞき、異音がないか、運転しているかなどを適宜確認してください。

動作点検



動作点検の仕方

- 天井の吹出口から常に風が出ているか、手をかざして日々確認するようにしてください。また、エアコンを暖房または冷房の運転をし、ファン風量が強弱に切り替わるかを確認することで送風ファンが正常かどうかを確認することができます。

ご注意

- 吹出口の動作点検のときは、不安定な台に乗らないでください。落下・転倒によりケガの原因になることがあります。
- 送風ファンが停止していると、空調や換気が適切に行われないことがあります。

- エアコンの運転状況は、カネカHEMSの間取りコントローラーより確認することができます。ベース空調エアコンのアイコンが緑色になっている場合は、運転している状態です。

ご注意

- ベース空調の温度表示は機械室内のエアコンの吸込温度を指しているため、ベース空調の設定温度と実際に空調された居室の温度とは異なる場合があります。

修理やお手入れのご相談やお問合せ

ベース空調は、三菱電機(株)製の床置形エアコンを使用していますが、エアコンの故障やメンテナンスを要望される際は三菱電機(株)ではなく、お建てになった住宅会社までお問い合わせください。直接三菱電機修理窓口まで依頼された場合、対応できない場合があります。

設計上の標準使用期間（エアコン本体）



※【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧/周波数	製品の定格電圧による/50Hz・60Hz共通			
		冷房	27℃ (乾球温度)	暖房	20℃ (乾球温度)
	室内湿度	冷房	47% (湿球温度19℃)	暖房	59% (湿球温度15℃)
	室内湿度	冷房	35℃ (乾球温度)	暖房	7℃ (乾球温度)
	室外湿度	冷房	40% (湿球温度24℃)	暖房	87% (湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置			
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間			
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)			
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル			
		冷房	6月2日から9月21日までの112日間	暖房	10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房	9時間/日	暖房	7時間/日
	1年間の使用時間	冷房	1008時間/年	暖房	1183時間/年

ご注意

- ベース空調の場合は、一般的な全館空調エアコンの設計上の標準使用期間とは異なり、24時間連続運転使用となりますので、使用条件に応じて標準使用期間が短くなります。
- ファンモーターは3年目安での点検・交換を推奨しています。

補修用性能部品の最低保有期間は

補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。

性能部品とは、その部品の性能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな？」と思ったら、(12～14ページ) にしたがってお調べください。
- 不具合があるときは、お建てになった住宅会社にご相談ください。その場合は以下の内容をご連絡ください。
- ご連絡いただきたい内容
 - 1.システム名：ソーラーサーキット ベース空調システム
 - 2.故障内容・できるだけ具体的に（エアコンが動かない、送風ファンが動かない・異音がある・・・等）
 - 3.ご住所、お名前、連絡先(電話番号)、付近の目印など

■長年ご使用の機器の点検をお願いします。

こんな症状がある状態で使用してはいませんか？	・電源コードに深いキズや変形がある ・こげ臭いにおいがする ・ピリピリと電気を感じる ・その他の異常や故障がある	▶	ご使用の中止	故障や事故防止のため、電源を切り、ブレーカーを切ってから必ずお建てになった住宅会社に点検・修理をご相談ください。
お客様メモ	入居した時期 年 月 日	住宅会社名 電話		

主仕様

ベース空調用エアコン（床置形エアコン）

			MFZ-HK2822AS-W-IN/MUFZ-HK2822AS-DS	MFZ-HK4022AS-W-IN/MUFZ-HK4022AS-DS
電 源			単相200V	単相200V
冷房	能力(kW)		2.8	4.0
	消費電力(W)		640	1060
	運転電流(A)		3.51	5.82
暖房	能力(kW)	標準	4.0	5.6
		低温	5.3	6.9
	消費電力(W)	標準	920	1410
		低温	2080	2870
	運転電流(A) (最大)		5.05 (15.0)	7.74 (20.0)

循環用送風ファン

電動機形式:DCブラシレスモーター 10極

定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	設定	定格圧損時(鋼板管φ150で38m相当)					質量 (kg)
			電流 (A)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	正面騒音 (dB)	側面騒音 (dB)	
100	50-60	強1	0.5	25.8	275	36	37	10.5
		強2	0.58	30.8	300	38.5	39	
		弱	0.17	7.5	150	21.9	20.5	

※特性はJIS C 9603に基づく定格圧損時の測定値です。
※定格圧損は275m³/h時70Paを基準とします。

システム開発 資材供給

株式会社カネカソーラーサーキットのお家

〒107-6028 東京都港区赤坂1丁目12番32号

TEL : 03-5574-8139 [受付時間] 10:00～17:00

●各説明図・写真(一部)・イラストなどはイメージであり、撮影や印刷の関係で、実際とは色が異なる場合があります。
●ソーラーサーキット®、SC-SVシステム®、SCナビシステム®、SCナビ、SCナビゲーター®
カネカHEMS®は、株式会社カネカの登録商標です。
●ベース空調システム®は、株式会社カネカソーラーサーキットのお家の登録商標です。

改訂:2023年5月